

ノ二項目ノ遺願也リ

(2) 前記遺願、為ノ約三十分ニ亘リ運轉ヲ停止(ニシテ)シタ  
ル為メ所轄千住署ニ於テハ萬一ク廣リ後業員ニ對シテハ遺  
願ノ如何ニ不拘云々ノ交通機關ヲ休止スルノ不豫當ナルコ  
ト及速カニ運轉ヲ開始シ平清通り服務ニ代表者等ニテ之ヲ  
スル様警告シ一方旧社長小山長規支配人中山新太郎  
監査役松本直寛及若竹者側代表永谷正雄 滝澤安吾  
五十嵐義太郎同署ニ招致シ時節柄善処ニ達ニ解決ニ邁進  
スル概論示シタルニ双方之トク諒トシ種々折衝シタル結果  
會社側ハ監査役松本直寛ニ於テ責任ヲ付ラ新社長ニ引継  
グ為メ解決ニ盡カスルニトシテ誓ニ持表セリ

七 解決

前記ノ結果旧社長ニ於テ金一封トシテ九百九十圓ノ出シ内  
四百九十五圓ハ一人當リ運轉手ニ十圓 車掌十五圓宛ノ前者

料トシテ給子ニ殘金四百九十五圓ハ勤續年數ニ比例シ勤續手  
當トシテ運轉手 車掌ニ給子スルコト及後業員ノ待遇ニ現在  
ノ各典規程内規ニ適用スルコト、之別記覽書ニ交換圖為解  
決セリ

八 警察事故

右及申(通)報候也

別記

覽書

昭和十一年九月十三日花畑署會同車掌株式會社代表者小山長規、徳武鐵道株式會社  
代表者永木七郎等ニ其所有株式株主ノ條ニ種々紛糾シタル條ニ就テ  
ニ依リ内滿解決セリ因テ後日爲メ覽書ニ通シ作製各書者之ニテ保テ之トス